

# 小松市消防団 広報誌

KOMATSU FIRE BRIGADE MAGAZINE

## KFB

vol.21

# 小松市消防団 総合訓練大会

2018  
**6/24**  
日

午前7時より11時まで  
こまつドーム「アリーナ」にて  
【観覧自由】

こまつドームにおいて小松市消防団全員が  
集結し各分団の日頃の訓練の成果を競い合  
います。声援ってます！



### ～第10代消防団長退団～

## Interview

インタビュー

5期15年間消防団長を  
務められた北出隆一さんに  
少しだけお話を伺いました。



前団長 北出 隆一さん

僕はね、昭和55年38歳で入団、数年離れていた時期も  
ありましたが、延べ36年おりました。

### ふだんはどんなお仕事をされていますか？

燃糸業と田んぼです。孫のサッカーの試合の応援行く  
じいちゃんです。

### 消防団活動で記憶に残っていることは？

やっぱり平成18年の八丁川決壊寸前です。あれは消防団が  
もう10分～15分遅かったら決壊してしまいましたね。あの時  
はパイピング現象※1で堤防がどすんどすと落ちてね。  
小袋なんかは全部流されて、急遽トン袋※2を用意して小  
袋をつめましたよ

※1 パイピング現象：大雨により増水した水が堤防の下へ流れ込み、パ  
イプ状の通り道をつくり、堤防を破壊する現象。

※2 トン袋：土のう袋のこと。小袋の容量はおおよそ20kg、トン袋は1t。

### 消防団に入ってよかったことは？

いろんな人にめぐり会えて、そしていいスタッフに恵まれ  
て15年も小松市の消防団長を務めさせていただいたこと  
が本当にうれしかった。

消防人として悔いを残すことはありません。やりきったと  
思ってます。

消防団のみなさまには、今後も市民の生命財産をしっかり  
守っていただきたい！

長い間ありがとうございました。おつかれさまでした！

### ～第11代消防団長就任～

## 消防団長に就任して

小松市消防団長 小林 彦幸



消防団の活動は、それぞれが仕事を持ちながら、災害が多様化する中、消火活動だけではなく、  
風水害や行方不明者の捜索等、昼夜を問わずひたむきに活動する団員の「自らの地域は自らが守  
る」の強い地域愛と、誇りと、使命感に、心からの敬意と感謝を申し上げます。

さて、私は、団本部幹部会の推挙を受け、本年4月2日、市役所に於いて、和田小松市長より、伝  
統と歴史のある、小松市消防団団長を拝命致しました。その職責の重さに、正に身の引き締まる思  
いを致しているところです。はなはだ微力ですが、全力を尽くす所存ですので宜しくお願い致しま  
す。また、前北出団長におかれましては、団長として15年の長きに渡り小松市消防団及び小松市民  
の為に、献身的な消防団活動をしていただきました事に対しまして、改めて深く感謝申し上げます。

私の好きな言葉に「凡事徹底」というのがあります。これは、普通の事を普通以上に一生懸命や  
る、その事が大事だと思っています。消防団の活動は、究極のボランティアと言われています。火災や災害など現場での  
活動は危険な場面にも遭遇します。その行動は、小隊訓練・ポンプ車操法訓練に集約されています。思いつきでの行動  
は、危険を招きます。個人的なパフォーマンスやヒーローは必要ありません。

規律ある行動は、訓練要項に従って、普通の事を普通以上に一生懸命行っていたきたいと思います。不断の訓  
練によって培われた技術を発揮し、火災を始め、あらゆる災害から11万余の小松市民の生命・身体・財産を守る為、また  
地域の消防・防災の要として、信頼と期待に応えて行きましょう。

結びに、団員の皆様の一層の団結と御協力を重ねてお願いし、就任の挨拶とさせていただきます。

## 消防団員募集!!

### 今、立ち上がろう 自分の町を守るために

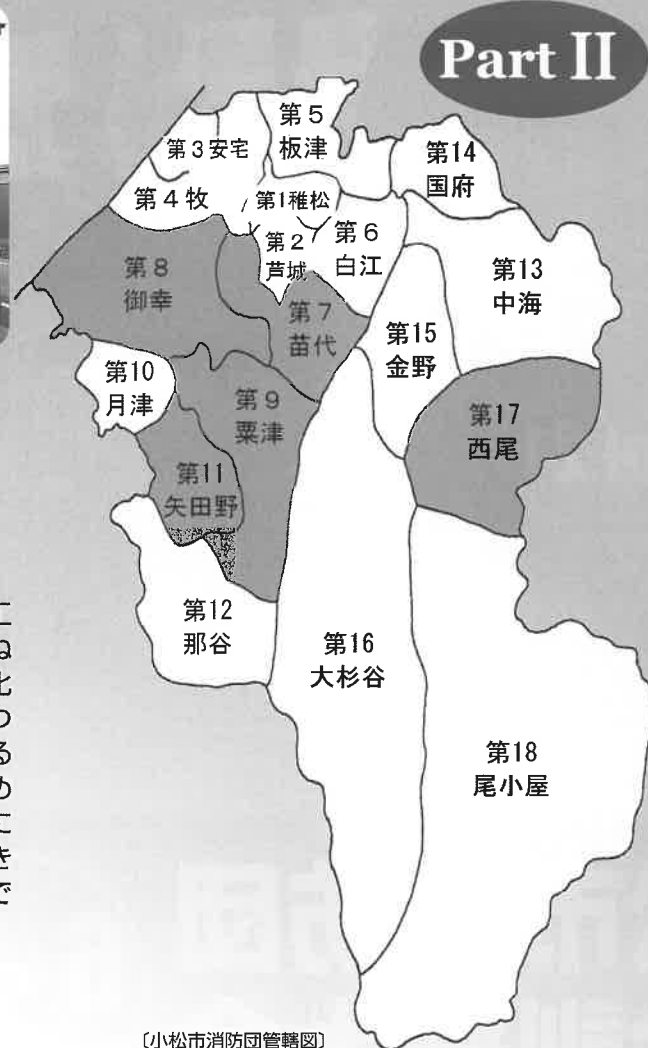
現在、会社員・自営業者・学生・主婦など様々な職種、男女を問わず幅広い  
年齢層の方々が消防団員として活躍しています。小松市消防団・地域の皆さま  
はあなたの力を待ち望んでいます

YouTubにて消防団員PR動画  
『こまつの誇り』配信中。

消防団の主な待遇	
<b>公務災害補償</b> 消防団活動中に負傷した場合の 補償制度があります。	<b>被服の貸与</b> 消防団活動に必要な被服が 貸与されます。
<b>退職報償金</b> 一定期間以上勤務して退団した際には、 退職報償金が支給されます。	<b>表彰制度</b> 職務にあたって功勞、 功績があった場合には、表彰されます。

入団資格  
○小松市内に居住している方  
○年齢 18 歳上の健康な方  
○小松市近郊に居住し、小松市内の会社又は  
学校へ通勤・通学している方  
あなたも地域防災の要として活動しませんか  
**お問い合わせは、最寄りの消防署・消防本部へ**  
**(消防本部 直通 0761-20-2705)**





『消防団のお店やさん』

あなたのお店や、あなたが通うお店もじつは...

第9 栗津分団

班長 桑名 謙輔

「小松 お多福」

所在地：矢崎町  
 TEL：0761-43-1522

コメント：出来る限り地の食材を使い、食の安全安心を心掛けております。小松うどんを中心に石臼挽きのそば、丼物、定食などを取り揃えており、お客様からご年配の方まで幅広い層のお客様に喜んで頂いております。

第8 御幸分団

団員 道券 悠一

「(株)カエツ」

所在地：今江町  
 TEL：0761-25-1200

コメント：LP ガス・灯油・住設機器の販売を行っております。各種機器の取付工事や点検修理もお任せください！また、水まわりのリフォーム等のご相談も承ります (^ ^)

第8 御幸分団

団員 石原 一雄

「(株)石原コーキング興業」

所在地：村松町  
 TEL：0761-43-2201

コメント：南加賀地域で防水、塗装の専門会社として今年で40年目を迎えます。住宅の雨漏り修理や屋根・外壁の塗替えの工事が主な業務内容です。当社は、専門の技術者による自社施工・自社責任をモットーに地域密着で頑張っています。雨漏りのご相談や住宅を塗り替えたい方は見積り無料ですので、どうぞお気軽にご相談下さい。

第7 苗代分団

分団長 山岸 稔

「(有)山岸建築」(山岸一級建築士事務所)

所在地：北浅井町 TEL：0761-21-3349

コメント：木造住宅の新築・増改築を設計から施工まで請け負っています！住まいする人が年齢を重ねれば、子どもが大人になるなどの家族の体型の変化や、加齢による体力の変化、そして子どもが巣立つなどの家族構成も変わります。その変化に対応するため住まいも変わらなければ住人はストレスをためながらの生活になります。私どもは住まいの変化に立会い、住まいする人が毎日元気で明るく生活できるように日々努力しています。住宅に関する事は何でも相談して下さい。家を共に作りましょう！

人にやさしい家つくる人を応援します!!

ホームページ

<http://www.yamagishikenchiku.com/>



第17 西尾分団

班長 竹内 靖

「蒔窯 (もえがま)」

所在地：布橋町

コメント：九谷焼伝統工芸士として、夫婦で工房を営んでいます。成形後、妻智恵が絵付を施し、器などを作っています。

第11 矢田野分団

団員 西出 裕恒

「合同会社 西出酒造」

所在地：下栗津町  
 TEL：0761-44-8188

コメント：創業百年の日本酒酒蔵です。代表銘柄は「春心 (ハルゴコロ)」といます。全て自社生産しており、酒蔵の見学は勿論、気軽に試飲もお楽しみ頂けます。

第9 栗津分団

班長 辻池 進

「(有)ツジイケ」

所在地：蓑輪町  
 TEL：0761-44-3393

コメント：プロパンガス・灯油・小松市上下水道指定工事店。ガスの事はもちろん、水まわりのリフォームまでお客様の困ったを良かったに変えて感動と喜びを提供させていただきます。



第8 御幸分団

班長 芋野 剛

「(株)宇野自動車整備工場」

所在地：村松町  
 TEL：0761-44-2056

コメント：お客様に愛されるお店を目指し、感謝の気持ちを忘れずに笑顔で接客すること、そして24時間365日お客様の困った時にはすぐに対応することを心掛けています。



第7 苗代分団

団員 峯山 修平

「(株)峯山建築 / IEMORI 建築設計事務所」

所在地：三谷町  
 TEL：0761-21-1117

コメント：お客様との対話の中でつくる家をコンセプトに設計・施工し、チーム一丸となり、新築・リフォーム工事を承っております。



第7 苗代分団

副分団長 山口 琢己

「山口紙器」

所在地：千木野町  
 TEL：0761-20-2213

コメント：お菓子や九谷焼などの様々な分野のお客様のニーズに合わせた箱を作っています。1個からでも作成いたします。

消防団員は、自営業の方ばかりではなく、会社員の方も多くいます。

※就業形態割合：自営業・家族従業者 37%、被雇用者 62%、その他 1%

皆、家族の支えや会社の協力のもと、活動に励んでいます。